「外国人児童生徒等が就学することになったら」

～ 神戸市の「日本語を母語としない児童生徒」へのサポートシステム ～

保護者・区役所から就学に関する連絡・相談

○校内体制づくり

1．組織作り
2．受入準備
3．面談準備
4．特別の教育課程編成など

○児童生徒と保護者との面談実施

『日本語指導が必要な児童生徒等の受け入れマニュアル』

- 国籍・在留期間の確認
- 家庭環境（母語での学習履歴等）
- 学校生活の説明等

相談

申請

こども日本語サポートセンター　TEL371-8300

○学校からの依頼事項

① 児童生徒受入相談
- 「ランゲージ支援員 A・B」派遣
- 日本語レベルチェック（DLA、シェアリングシート）
- 特別の教育課程（個別の指導計画作成、日本語指導員による指導や助言等）について
- 『日本語ひろば』（拠点型初期日本語指導教室）

② 「ランゲージコーディネーター」派遣

③ 日本語指導に関する相談・研修推進等
- 日本語学習デジタルコンテンツの活用

派遣

【母語による支援】

●ランゲージ支援員 A（旧子ども多文化共生サポーター）

（来日０ヶ月～２年未満）小・中学生のみ

●ランゲージ支援員 B

小・中学生、幼稚園・高等学校

①初期生活適応支援　②教科学習の補助

③保護者への支援

●授業翻訳機器（ポケトーク for スクール）の貸し出し

派遣

【母語による通訳・翻訳・教育相談】

●ランゲージコーディネーター

中国語　ベトナム語

派遣

●日本語指導員　【日本語による日本語指導】

- 特別の教育課程を実施する学校への支援
- 学校への訪問指導、助言
- オンラインによる日本語指導

小学校 JSL 教室　７校

東灘・本庄・春日野・中央

山の手・兵庫大開・駒ケ林

中学校 JSL 教室　３校

神戸生田・太山寺・小部

日本語指導支援センター校　小７校

本庄・本二・こうべ・御蔵・港島・

真陽・神陵台